

外科



診療科長
(肝胆膵責任者)
猪飼 伊和夫

専門医資格等 日本外科学会 外科専門医、指導医
日本消化器外科学会 消化器外科専門医、指導医
日本肝胆膵外科学会 肝胆膵外科高度技能指導医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医
京都大学医学部 臨床教授
京都大学 医学博士
京都大学 非常勤講師

専門分野 肝胆膵外科

得意疾患 肝臓がん、胆道がん、膵臓がん

□ スタッフ

平成26年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長 臨床栄養科長 (上部消化管責任者)	大谷 哲之	日本外科学会 外科専門医 日本消化器外科学会 消化器外科認定医 日本がん治療認定医機構 癌治療認定医 暫定教育医 京都大学医学部 臨床教授	上部消化管	胃がん 食道がん
医 長 (下部消化管責任者)	山口 高史	日本外科学会 外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 日本大腸肛門病学会 大腸肛門病専門医・指導医 日本内視鏡外科学会 内視鏡外科技術認定医・技術認定審査員・評議員 京都大学医学部 臨床准教授 京都大学 非常勤講師	下部消化管	大腸がん 骨盤外科
医 長 (乳 腺 責 任 者)	坂田 晋吾	日本外科学会 外科専門医 日本乳癌学会認定医 マンモグラフィ読影医	乳 腺	乳がん
医 師	成田 匡大	日本外科学会 外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会 専門医 Le Diplôme Inter Universitaire EUROPEAN CANCERS HEPATO BILIO PANCREATIQUES 京都大学 医学博士 京都大学 非常勤講師	肝胆膵外科	肝臓がん 胆道がん 膵臓がん
医 師	畑 啓昭	日本外科学会 外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医 日本外科感染症学会 周術期感染管理認定医・教育医・評議員・教育委員 日本内視鏡外科学会 内視鏡外科技術認定医 日本食道学会 食道科認定医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 ICD(インフェクションコントロールドクター)	上部消化管	胃がん 食道がん

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	松末 亮	日本外科学会 外科専門医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本内視鏡外科学会 内視鏡外科技術認定医 内痔核治療法研究会 四段階注射法講習会受講 京都大学 医学博士	下部消化管	大腸がん 肛門疾患
医師	花田 圭太	日本外科学会 外科専門医	外科一般	
専修医	川口 清貴			
専修医	佐治 雅史			
専修医	菊地 志織			
専修医	中西 宏貴			
非常勤医師	大和 俊夫	日本外科学会 外科認定医	外科一般	
非常勤医師	寺島 隆平		肛門科	
非常勤医師	吉川伊津美	マンモグラフィ読影医	乳腺	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本外科学会外科専門医修練施設 日本消化器外科学会専門医修練施設 日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A 日本大腸肛門病学会認定施設 日本乳癌学会関連施設 日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設 JCOG大腸がんグループ参加施設 JCOG胃がんグループ参加施設
-------	---

1. 消化器がんや乳がんなど悪性腫瘍の外科治療を中心に行っています。
2. 臓器別(上部消化管・下部消化管・肝胆膵・乳腺)に専門医がおり、専門性が高く高度で安全な外科手術を行っています。
3. 腹腔鏡手術を始めとした低侵襲な手術(体への負担が少ない手術)を積極的に行なっている一方、高度進行がんに対しては、必要に応じて拡大手術を行ったり、抗がん剤や放射線を併用した集学的治療を行って臓器温存を図ったりしています。
4. 外科医、消化器内科医、放射線科医、腫瘍内科医、病理医が協議して治療方針を検討しています。各科が必要に応じた治療が可能のため、特定の科の治療にかたよることもありません。

□ 主な対象疾患

食道がん、胃がん、大腸がん、肝がん、胆嚢がん、胆管がん、膵臓がん、乳がん

□ 診療(業務)内容

消化器がん(食道がん、胃がん、大腸がん、肝がん、胆嚢がん、胆管がん、膵臓がん)や乳がんを中心とし、腹部良性疾患、肛門疾患や腹部救急疾患の外科治療を行っております。

□ 診療実績(平成26年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
43.3名	966名	15.8日

外来患者数

1日平均患者数
74.6名

手術実績

全手術件数(外来手術含める)	912件
全麻手術	738件
腰麻手術	59件
局麻手術	115件

※うち緊急手術件数168件

主な術式別手術件数

術式	手術件数	※うち鏡視下手術 (ポリペクトミー、EMR,ESDなど 内視鏡的切除は除く)
食道がん切除術	9	9
幽門側胃切除術(幽門保存胃切除術を含む)	55	34
胃全摘術(噴門側胃切除術を含む)	27	6
結腸切除術	119	73
直腸前方切除術	52	37
直腸切断術	5	1
肝切除術(葉切除以上)	10	0
肝切除術(区域・亜区域切除術)	27	4
肝切除術(上記以外)	10	2
膵頭十二指腸切除術	22	0
膵体尾部切除術(胃がん手術に伴うものは除く)	2	2
膵切除術(その他)	1	1
乳がん手術	82	0
胆嚢摘出術	117	83
脾摘術	3	3
虫垂切除術	44	25
ヘルニア手術(小児を除く)	108	4
良性肛門疾患手術	62	4
小児外科手術(ヘルニアも含む)	12	4

□ 地域医療連携・広報活動

2014.5.10	V.A.C.Summit 関西 症例報告 畑 啓昭
2014.5.17	第75回伏見医師学術集談会 「ESBL産生菌が検出された急性胃腸炎の1例」 畑 啓昭
2014.5.29	京都医療センター がん診療セミナー 乳がんの最新情報とチーム医療の実際 坂田 晋吾
2014.6.3	第12回京都南部外科集談会 当科における肝切除 成田 匡大、猪飼 伊和夫
2014.6.27	京阪奈胆膵フォーラム 当院における胆膵疾患外科治療について～低侵襲手術から高難易度手術まで～ 成田 匡大
2014.9.7	研修医のための輸液セミナー 「術後輸液」の部屋 何を どれだけ どんな根拠で? 畑 啓昭

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者	演題	学会名	開催地	会期
国内学会	猪飼伊和夫 成田匡大 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 森山沙也香 花田圭太 谷昌樹 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之	肝静脈根部腫瘍における下大静脈の剥離の重要性と肝三区切術	第114回 日本外科学会 定期学術集会	京都	2014
国内学会	成田匡大 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	臍頭十二指腸切除後の安全かつ簡便な再建-臍胃吻合-	第114回 日本外科学会 定期学術集会	京都	2014
国内学会	花田圭太 畑啓昭 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 松末亮 成田匡大 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	胃切除・Roux-en-Y再建術後における内ヘルニアの発症に関する検討	第114回 日本外科学会 定期学術集会	京都	2014
国内学会	川口清貴 成田匡大 菊地志織 中西宏貴 佐治雅史 花田圭太 森山沙也香 谷昌樹 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	アンケート調査結果からみた成人鼠径ヘルニア術後慢性疼痛の現状と課題	第114回 日本外科学会 定期学術集会	京都	2014
国内学会	菊地志織 畑啓昭 大谷哲之 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 成田匡大 山口高史 猪飼伊和夫	扁平上皮癌の生検時診断で術前化学療法が著効し、胸腔鏡下食道亜全摘術後に食道類基底細胞癌と診断された一例	第195回 近畿外科学会	大阪	2014
国内学会	中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 森山沙也香 谷昌樹 松末亮 畑啓昭 成田匡大 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	小腸仮性憩室穿孔の一例	第195回 近畿外科学会	大阪	2014
国際学会	Nakajima K, Inomata M, Akagi T, Etoh T, Katayama H, Ito M, Fujii S, Saito S, Konishi F, Saida Y, Hasegawa H, Yamaguchi T, Fukunaga Y, Sugihara K, Watanabe M, Yamamoto S, Shimada Y, Moriya Y, Kitano S, Japan Clinical Oncology Group.	Quality control by photograph for evaluation of open (OP) and laparoscopic (LAP) colectomy with D3 resection for stage II/III colorectal cancer:Japan Clinical Oncology Group study JCOG 0404.	ASCO 2014	シカゴ	2014
国内学会	成田匡大 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	経静脈的鎮痛・鎮静剤を必要としない膨潤麻酔のみで行うDirect Kugel法のコツ	第12回 日本ヘルニア学会学術集会	東京	2014
国内学会	川口清貴 成田匡大 菊地志織 中西宏貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	術後慢性精巣痛に対しメッシュ除去、精巣精索摘出、triple neurectomyを施行した1例	第12回 日本ヘルニア学会学術集会	東京	2014
国内学会	中西宏貴 成田匡大 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 森山沙也香 谷昌樹 松末亮 畑啓昭 坂田晋吾 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	鼠径ヘルニア術後慢性疼痛に対してメッシュ除去+triple neurectomyが有効であった一例	第12回 日本ヘルニア学会学術集会	東京	2014
国内学会	成田匡大 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	当院における高齢者に対する肝胆膵外科手術の術後短期成績	第26回 日本肝胆膵外科学会学術集会	和歌山	2014
国内学会	花田圭太 成田匡大 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 松末亮 畑啓昭 山口高史 坂田晋吾 大谷哲之 猪飼伊和夫	肉眼型の分類に苦慮した肝内胆管癌の一例	第26回 日本肝胆膵外科学会学術集会	和歌山	2014
国内学会	佐治雅史 畑啓昭 大谷哲之 安井久晃 松末亮 成田匡大 山口高史 森吉弘毅 山本哲郎 猪飼伊和夫	扁平上皮癌と診断し術前化学療法にてPRが得られた食道胃接合部MANECの1例	第68回 日本食道学会学術集会	東京	2014
国内学会	成田匡大 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	臍頭十二指腸切除後の臍胃吻合再建における術後短期成績向上へのとりくみ	第45回 日本膵臓学会大会	福岡	2014
国内学会	坂田晋吾	乳房部分切除術における欠損部位補填の工夫	第22回 日本乳癌学会学術総会	大阪	2014
国内学会	吉田和世 坂田晋吾	慢性腎不全の高齢再発乳癌患者へエリプリンを投与し、一旦は画像的にCRが得られた症例	第22回 日本乳癌学会学術総会	大阪	2014
国内学会	山口高史 松末亮 佐治雅史 川口清貴 花田圭太 谷昌樹 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	腹腔鏡下直腸低位前方切除の要点	第69回 日本消化器外科学会総会	福島	2014
国内学会	松末亮 山口高史 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	人工肛門閉鎖術後の合併症を減らす取り組みについて	第69回 日本消化器外科学会総会	福島	2014
国内学会	菊地志織 畑啓昭 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 成田匡大 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	腸管が露出している術後創部離開で、閉鎖陰圧療法が有効であった3例	第69回 日本消化器外科学会総会	福島	2014
国内学会	畑啓昭	予防的抗菌薬使用のエビデンスと実際	日本外科感染症学会特別セミナー	福岡	2014
国内学会	畑啓昭	予防的抗菌薬使用のエビデンスと実際	日本外科感染症学会特別セミナー	札幌	2014
国内学会	佐治雅史 山口高史 松末亮 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	後期研修医による鋭い剥離を意識した腹腔鏡下結腸右半切除術	第27回 日本内視鏡外科学会総会	盛岡	2014
国内学会	畑啓昭 坂井義治	腹腔鏡下大腸切除術における経口抗菌薬の予防効果について。多施設共同RCT(JMTO PREV07-01)の結果から。	JDDW2014 第22回 日本消化器関連学会	神戸	2014

国内学会	直原駿平 花田圭太 大谷哲之 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 吉川伊津美 松末亮 畑啓昭 成田匡大 山口高史 坂田晋吾 猪飼伊和夫	RFA施行後遅発性に横隔膜ヘルニア嵌頓を発症し腹腔鏡下修復術を行った肝硬変の一症例	第196回 近畿外科学会	京都	2014
国内学会	山口高史 松末亮 直原駿平 中西宏貴 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	ISR術後の直腸脱に対する手術療法	第69回 日本大腸肛門病学会学術集会	横浜	2014
国内学会	松末亮 山口高史 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	局所進行直腸癌に対する術前化学療法との短期治療成績	第69回 日本大腸肛門病学会学術集会	横浜	2014
国内学会	畑啓昭	CDCガイドラインドラフト版を読み解く	日本外科感染症学会特別セミナー	東京	2014
国内学会	猪飼伊和夫 成田匡大 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 畑啓昭 坂田晋吾 山口高史 大谷哲之	肝門部グリソン鞘一括処理法の工夫-全層胆嚢摘出アプローチと肝門正中アプローチ	第76回 日本臨床外科学会総会	福島	2014
国内学会	畑啓昭 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 成田匡大 坂田晋吾 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	術後感染創の2次・3次治癒における陰圧閉鎖療法の工夫	第76回 日本臨床外科学会総会	福島	2014
国内学会	花田圭太 山口高史 松末亮 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	術前イマチニブ投与が有効であり、傍仙骨的局所切除が可能となった直腸GISTの一例	第76回 日本臨床外科学会総会	福島	2014
国内学会	佐治雅史 山口高史 松末亮 直原駿平 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 大谷哲之 猪飼伊和夫	腹腔鏡下大腸癌切除術後に再発との鑑別を要したデスマイド腫瘍の一例	第76回 日本臨床外科学会総会	福島	2014
国内学会	菊地志織 松末亮 直原駿平 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	当院での過去20年におけるメッケル憩室5症例の検討	第76回 日本臨床外科学会総会	福島	2014
国際学会	Narita M, Ikai I.	Is it really appropriate procedure for patients with CLM?	韓国外科学会	ソウル	2014
国内学会	畑啓昭	教育委員会企画プログラム「感染対策としてのERASとその課題」	第27回 日本外科感染症学会総会学術集会	東京	2014
国内学会	畑啓昭	スポンサーードシンポジウム3 「SSI予防のための抗菌薬の種類/投与タイミング/追加投与について」	第27回 日本外科感染症学会総会学術集会	東京	2014
国内学会	中西宏貴 畑啓昭 直原駿平 菊地志織 川口清貴 佐治雅史 花田圭太 松末亮 成田匡大 坂田晋吾 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	健常成人に見られたESBL産生大腸菌が検出された穿孔性虫垂炎の一例	第27回 日本外科感染症学会総会学術集会	東京	2014
国際学会	Nishizawa Y, Ito M, Saito N, Katayama H, Mizusawa J, Yamaguchi T, Masaki T, Fukunaga Y, Murata K, Akagi T, Inomata M, Kitano S.	Risk factors for postoperative complications of a randomized clinical trial: laparoscopic versus open surgery with D3 lymphadenectomy for stage II/III colon cancer (JCOG0404).	ASCO-GI 2015	サンフランシスコ	2015
国内学会	川口清貴 松末亮 直原駿平 中西宏貴 菊地志織 佐治雅史 花田圭太 畑啓昭 成田匡大 坂田晋吾 山口高史 大谷哲之 猪飼伊和夫	直腸癌術後再発に対し放射線照射19年後に小腸穿孔を来した1例	日本消化器病学会近畿支部 第102回例会	京都	2015
国内学会	直原駿平 花田圭太 畑啓昭 大谷哲之 菊地志織 中西宏貴 川口清貴 佐治雅史 松末亮 成田匡大 坂田晋吾 山口高史 猪飼伊和夫	咽頭喉頭頸部食道摘出術13ヶ月後に特異性食道破裂を発症した1例	日本消化器病学会近畿支部 第102回例会	京都	2015
国内学会	畑啓昭	外科感染症 Up To Date 2015	腹部救急医学会 ランチオンセミナー	京都	2015
国内学会	畑啓昭	CDCガイドラインドラフト版を読み解く	日本外科感染症学会特別セミナー	金沢	2015

□ 投稿論文など

著者	タイトル	著書・雑誌名	vol.	No	page	発行年 および月
畑啓昭	ズバリ!日常診療の基本講座 3 救急や病棟で必ず役立つ基本手技 外傷への対応あれこれ その19 ちょっとしたキズの処置 手とり足とり	レジデントノート別冊			177-182	2014.4
Yamanaka K, Hatano E, Kanai M, Tanaka S, Yamamoto K, Narita M, Nagata H, Ishii T, Machimoto T, Taura K, Uemoto S.	A single-center analysis of the survival benefits of adjuvant gemcitabine chemotherapy for biliary tract cancer.	Int J Clin Oncol.	19	3	485-489	2014.6
Koyama Y, Taura K, Hatano E, Tanabe K, Yamamoto G, Nakamura K, Yamanaka K, Kitamura K, Narita M, Nagata H, Yanagida A, Iida T, Iwaisako K, Fujinawa H, Uemoto S.	Effects of oral intake of hydrogen water on liver fibrogenesis in mice.	Hepato Res.	44	6	663-677	2014.6

Narita M, Matsusue R, Hata H, Yamaguchi T, Otani T, Ikai I.	Liver parenchymal sparing surgery for locally advanced gallbladder cancer with extracapsular lymph node invasion.	World J Surg Oncol.	10	12	183	2014.6
Ogiso S, Yamaguchi T, Sakai Y, Okuchi Y, Murakami T, Hata H, Fukuda M, Ikai I.	Short- and mid-term outcomes after early surgical training in laparoscopic colorectal cancer surgery: trainees' performance has no negative impact.	J laparoendosc Adv Tech A.	24	7	475-483	2014.7
Narita M, Matsusue R, Hata H, Yamaguchi T, Otani T, Ikai I.	Precaution against postoperative venous complications after major hepatectomy using the pedicled omental transposition flap: Report of two cases.	Int J Surg Case Rep.	5	10	646-651	2014.10
Nakamura K, Hatano E, Miyagawa-Hayashino A, Okuno M, Koyama Y, Narita M, Seo S, Taura K, Uemoto S.	Soluble thrombomodulin attenuates sinusoidal obstruction syndrome in rat through suppression of high mobility group box 1.	LiverInt.	34	10	1473-1487	2014.11
Narita M, Oussoultzoglou E, Bachellier P, Jaeck D, Uemoto S.	Post-hepatectomy liver failure in patients with colorectal liver metastases.	Surg Today.	[Epub ahead of print]			2015.1
猪飼伊和夫	肝癌の予後予測因子-脈管侵襲-	日本臨床	73	増刊1	334-337	2015.1
Nishikawa G, Minamiguchi S, Hata H, Ogiso S, Yamaguchi T, Otani T, Ikai I.	Dedifferentiated liposarcoma involving the spleen and splenic hilum: a report of a case with a rare growth pattern.	Int Surg.	100	1	128-132	2015.1
Narita M, Oussoultzoglou E, Chenard MP, Fuchshuber P, Yamamoto T, Addeo P, Jaeck D, Bachellier P.	Predicting Early Intrahepatic Recurrence After Curative Resection of Colorectal Liver Metastases with Molecular Markers.	World J Surg.	39	5	1167-1176	2015.3